

理数コース2年 校外学習 令和7年7月8日(火) 荒磯松海岸での生物観察と愛知県水産試験場漁業生産研究所訪問

荒磯松海岸での生物観察実習と水産試験場を訪問してきました。

午前の生物観察次週では、晴天に恵まれたくさんの生物の採取、観察ができました。知多自然観察会の3名にお手伝いをいただき、採取した生物を分類して特徴を教えていただきました。クラゲを食べて塩ゼリーだということを確認しました。

午後は水産試験場漁業生産研究所を訪問して愛知県の漁業について講義をしていただきました。いわしを手で捌いて内臓や背骨を取り除く経験をしました。実習船に乗船させていただき、船の設備を見学しました。

生徒の感想

- 本当に様々な生き物がいて、思わぬ所にいたり、不思議な姿形をしていました。私は小さいカニや小魚、ウニぐらいしか取れませんでしたが、色々な場所に行き、多くの生物に出会うことができたので、嬉しかったです。また、水に浸かっているとき海からの波を感じて、「おお、これが海か」と感動しました。色々な生物と触れ合えて、良い刺激をもらいました。
- 自分たちの故郷の海の話なので興味を持って聞くことができた。滅多にすることのできない魚さばきの経験が出来たのでよかったです。
- 生の魚を捌くのは初めてで、どうすれば良いのかと戸惑いながらも様々な人のアドバイスをもらいながら、捌くことができました。魚を捌くことに動搖しましたが、新たな感覚を学ぶことができて良い経験になりました。
- 日本の食料自給率の実態を知り、これから日本の日本に危機感を覚えた。それと同時にこれからの日本を背負うのは自分たちだという自覚を持つことも大事だと思った。

